

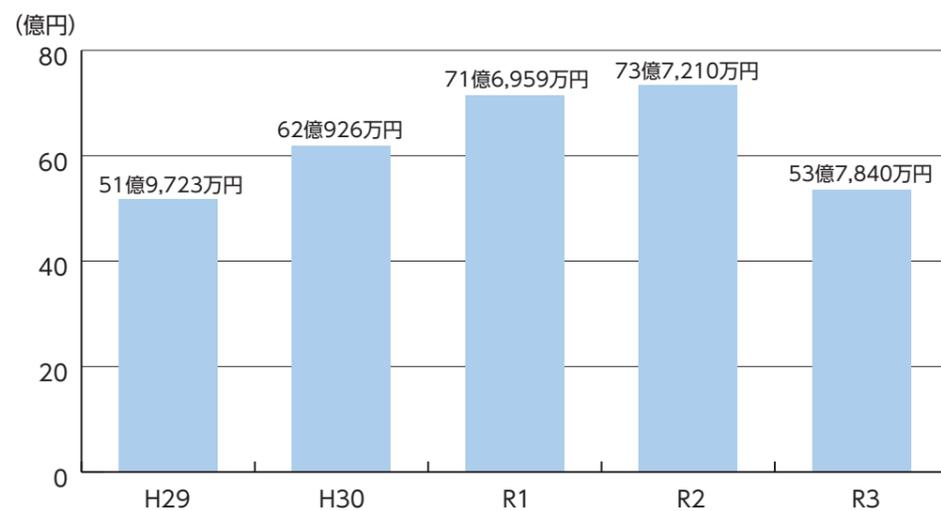
# 令和3年度 予算

## ●一般会計当初予算

# 53億7,840万円

令和3年度当初予算の予算総額は53億7,840万円となり、前年度に比べ19億9,370万円（27.0%）の減となりました。

## ●一般会計予算額の推移



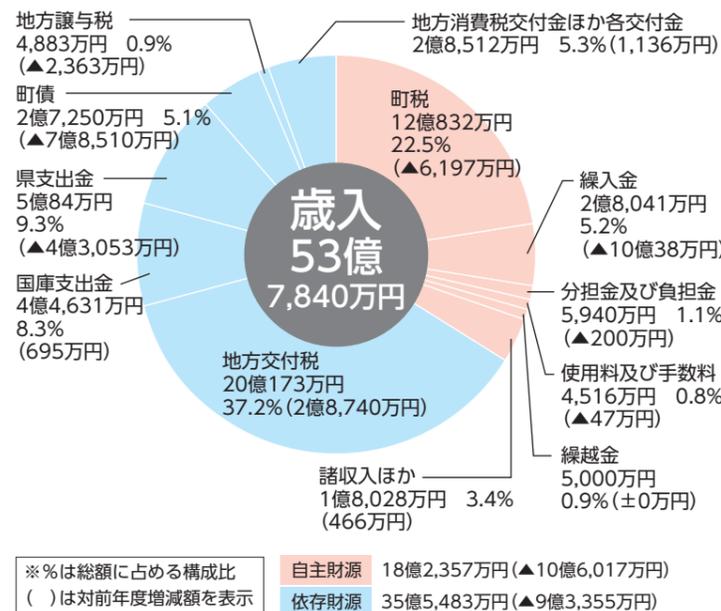
## ●歳入の特徴

### 【自主財源】

自主財源は18億2,357万円で前年度比10億6,017万円の減額を見込みました。その主な要因は、新庁舎建設事業完了により基金からの繰入金の減額を見込んだためです（内訳はグラフのとおり）。

### 【依存財源】

歳入の約66%を占める依存財源は、35億5,483万円、前年度比9億3,355万円の減額を見込みました。主な要因は、新庁舎建設事業完了による町債7億8,510万円の減額、仮置場解体事業等の縮小に係る除染事業交付金（県支出金）4億3,053万円の減額を見込んだためです（内訳はグラフのとおり）。



## ●歳出の特徴

### 【目的別歳出】

目的別歳出の内訳は、下段のグラフのとおりです。民生費、総務費、教育費の順に多くなっており、民生費では「子育て支援」・「高齢者福祉費」、総務費では「歴史まちづくり事業」、教育費では「学力向上対策事業」といった事業へ多くの予算を配分しています。

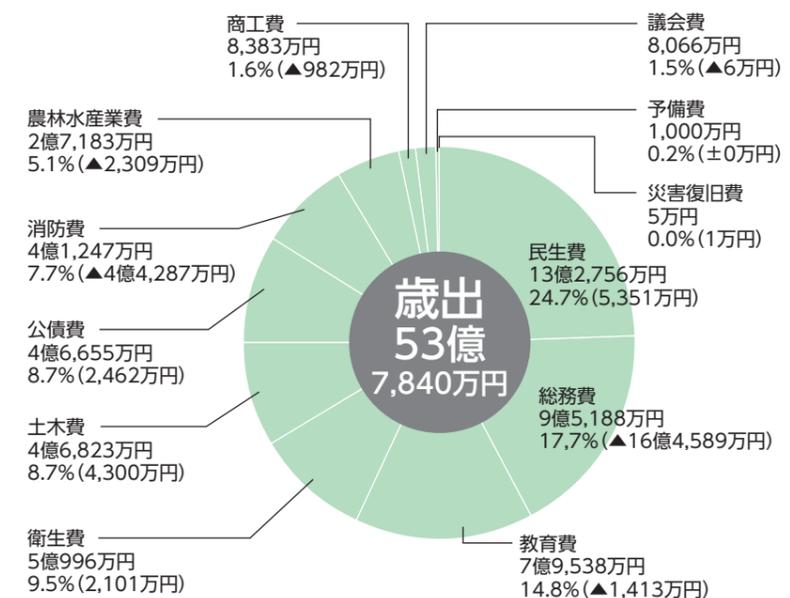
### 【性質別歳出】

性質別歳出の内訳は右のグラフのとおりです。前年度からの増減額の大きなものとして、普通建設事業費は新庁舎整備事業完了により減少、災害復旧費は原発事故対策費（仮置場解体事業等）縮小により減額になっています。また、会計年度任用職員制度（制度移行2年目）による期末手当支給月数の増と社会保険料の増によって人件費が増額となっています。

## ■性質別歳出内訳



## ■目的別歳出内訳



## 【主な用語説明】

### 【一般会計】

福祉や教育・土木といった一般的な事業に使われ、町の事業の基本となる会計

### 【自主財源】

町税や使用料など、町が自主的に収入できるお金

### 【依存財源】

地方交付税など、国や県の意思によって額が決められ割り当てられるお金

### 【一般財源】

町税や地方交付税等、使い道が特定されないお金

### 【特定財源】

国庫・県支出金、繰入金、町債および使用料等、使い道が特定されるお金

### 【町税】

町民の皆さんが町に納める税金

### 【繰入金】

各種基金の取崩しや他会計から繰り入れるお金

### 【地方交付税】

自治体の財政力に応じ、国から交付されるお金

### 【国庫・県支出金】

特定の目的のために国や県から交付されるお金

### 【町債】

国や銀行などからの借入金

### 【義務的経費】

歳出のうち、その支出が義務づけられ、簡単に削減できない経費

### 【投資的経費】

社会的資本の整備を進めるための経費

### 【扶助費】

児童や老人、生活困窮者を援助するために使うお金

### 【物件費】

委託料、旅費などに使うお金

### 【繰出金】

他会計や各種基金へ繰出すために使うお金

### 【補助費等】

さまざまな団体への補助金、負担金などに使うお金

### 【地方消費税交付金】

県税として集められた地方消費税のうち、市町村に分配されるお金

### 【普通建設事業費】

道路、学校、公園などの公共施設の新設・増設などに使うお金

■町民1人あたりの歳出予算額

( )は対前年度増減額

総務費	民生費	教育費	衛生費
町政全般の管理経費などに使うお金	高齢者・障がい者・児童などの福祉や保育所などに使うお金	幼稚園、小学校、中学校などの教育・文化・スポーツ振興などに使うお金	各種検診や予防接種、ごみ処理などに使うお金
8万2,286円 (▲13万6,013円)	11万4,761円 (6,480円)	6万8,756円 (697円)	4万4,084円 (4,901円)
公債費	土木費	消防費	農林水産業費
借入金(町債)の返済に使うお金	道路や公園の整備・維持管理などに使うお金	消防・水防・災害対策(原発事故対策を含む)に使うお金	農林水産業の振興や農道・林道などの整備に使うお金
4万331円 (2,665円)	4万476円 (1万1,945円)	3万5,656円 (9,260円)	2万3,498円 (7,358円)
商工費	議会費	予備費	災害復旧費
商工業や観光振興などに使うお金	議会運営に使うお金	使いみちを限定せず予算計上し、軽微な補正に対処するためのお金	災害によって生じた被害の復旧に使うお金
7,247円 (▲735円)	6,973円 (94円)	864円 (12円)	4円 (0円)
<b>歳出総額 46万4,937円 (▲9万3,334円)</b>			

※令和3年1月1日現在の住民基本台帳人口11,568人を基に算出しています。

●令和3年度 特別会計当初予算額

保険料など、町税以外の特定の収入がある会計で、収入の使い道が決まっている会計

会計名	当初予算額	前年度比
国民健康保険	13億3,197万円	▲1.8%
後期高齢者医療	1億8,239万円	1.3%
介護保険	16億7,130万円	2.3%
公共下水道事業	3億1,218万円	11.1%

●令和3年度 公営企業会計当初予算額

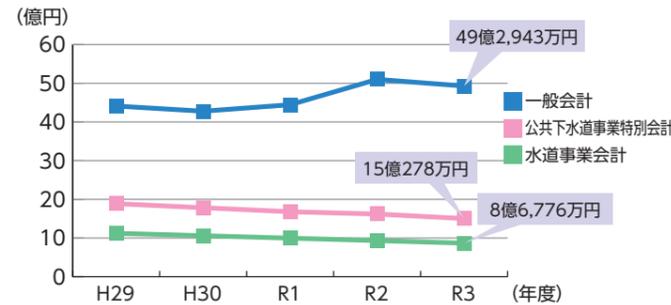
一般の会社と同様に「独立採算」を原則とし、水道料金などその事業における収入で経費をまかなう会計

会計名	当初予算額	前年度比
水道事業会計	収益的収入	3億7,391万円 1.0%
	収益的支出	3億5,676万円 ▲3.1%
	資本的収入	400万円 0.0%
	資本的支出	1億3,069万円 65.5%

●各会計の借入金残高の推移

一般会計、公共下水道事業特別会計の借入金(町債)、水道事業会計の借入金(企業債)の残高の推移は右のグラフのとおりです。

なお、町債については、その元利償還金の一定割合が「地方交付税」に算入・交付されるものを活用し、後年度における財政負担の軽減を図っています。



●各種基金(貯金)の現在高

各会計の基金現在高については次の表のとおりです。

会計区分	基金名	令和3年度末現在高見込	令和2年度末現在高見込	令和元年度末現在高
一般会計	財政調整基金	6億9,610万円	8億3,172万円	8億4,655万円
	減債基金	1億3,374万円	1億3,374万円	1億3,373万円
	土地開発基金	1億2,021万円	1億2,018万円	1億2,015万円
	その他(目的別基金の合計)	6億9,821万円	7億5,137万円	14億549万円
	合計	16億4,826万円	18億3,701万円	25億592万円
国民健康保険特別会計	国民健康保険給付費支払準備基金	6,409万円	7,409万円	7,409万円
介護保険特別会計	介護給付費準備基金	9,562万円	1億1,915万円	1億1,657万円

※借入金残高及び基金残高について、令和2年度末及び令和3年度末として掲載している金額は3月18日現在の見込みであり、確定した金額ではありません。

●一般会計当初予算の年度別推移

※各表の予算額と構成比は、四捨五入のため合計が合わない場合があります。

■歳入

(単位:万円、%)

財源の区分	項目	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
		予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比
自主財源	町税	120,832	22.5	127,029	17.2	127,271	17.8	128,769	20.7	125,457	24.1
	繰入金	28,041	5.2	128,079	17.4	78,418	10.9	61,176	9.9	49,553	9.5
	分担金及び負担金	5,940	1.1	6,140	0.8	5,824	0.8	5,701	0.9	7,656	1.5
	使用料及び手数料	4,516	0.8	4,563	0.6	6,501	0.9	6,455	1.0	6,353	1.2
	繰越金	5,000	0.9	5,000	0.7	5,000	0.7	5,000	0.8	5,000	1.0
	諸収入ほか	18,028	3.4	17,562	2.4	13,498	1.9	15,379	2.5	9,489	1.8
依存財源	地方交付税	200,173	37.2	171,433	23.3	164,057	22.9	154,821	24.9	158,866	30.6
	国庫支出金	44,631	8.3	43,936	6.0	42,375	5.9	61,158	9.8	44,951	8.6
	県支出金	50,084	9.3	93,137	12.6	189,276	26.4	123,756	19.9	59,373	11.4
	町債	27,250	5.1	105,760	14.3	54,620	7.6	28,290	4.6	24,280	4.7
	地方譲与税	4,833	0.9	7,196	1.0	6,761	0.9	7,055	1.1	7,398	1.4
	地方消費税交付金ほか各交付金	28,512	5.3	27,375	3.7	23,357	3.3	23,366	3.8	21,347	4.1
合計	537,840	100.0	737,210	100.0	716,959	100.0	620,926	100.0	519,723	100.0	

■歳出(性別別)

(単位:万円、%)

項目	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	予算額	構成比								
義務的経費	244,391	45.4	229,254	31.1	196,145	27.4	199,046	32.1	204,438	39.3
人件費	144,039	26.8	133,341	18.1	102,541	14.3	106,945	17.2	110,443	21.3
公債費	46,824	8.7	44,312	6.0	42,406	5.9	41,300	6.7	42,985	8.3
扶助費	53,528	10.0	51,601	7.0	51,199	7.1	50,801	8.2	51,010	9.8
投資的経費	33,447	6.2	250,874	34.0	247,153	34.5	148,854	24.0	40,975	7.9
普通建設事業費	19,564	3.6	198,264	26.9	113,580	15.8	44,710	7.2	34,650	6.7
災害復旧事業費	13,883	2.6	52,610	7.1	133,573	18.6	104,144	16.8	6,325	1.2
その他経費	260,002	48.3	257,082	34.9	273,660	38.2	273,026	44.0	274,310	52.8
物件費	96,923	18.0	99,956	13.6	120,741	16.8	115,734	18.6	129,891	25.0
補助費等	59,126	11.0	61,129	8.3	56,806	7.9	57,454	9.3	51,660	9.9
維持補修費	9,580	1.8	6,213	0.8	5,854	0.8	10,619	1.7	8,420	1.6
繰出金	74,904	13.9	71,258	9.7	70,060	9.8	71,036	11.4	70,859	13.6
その他	19,469	3.6	18,527	2.5	20,199	2.8	18,183	2.9	13,480	2.6
合計	537,840	100.0	737,210	100.0	716,959	100.0	620,926	100.0	519,723	100.0

■歳出(目的別)

(単位:万円、%)

項目	令和3年度		令和2年度		令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	予算額	構成比								
民生費	132,756	24.7	127,405	17.3	123,958	17.3	121,370	19.5	121,744	23.4
総務費	95,188	17.7	259,777	35.2	152,436	21.3	87,738	14.1	74,370	14.3
教育費	79,538	14.8	80,951	11.0	79,524	11.1	81,453	13.1	85,064	16.4
衛生費	50,996	9.5	48,894	6.6	51,560	7.2	49,977	8.0	48,900	9.4
土木費	46,823	8.7	42,523	5.8	42,828	6.0	57,026	9.2	52,327	10.1
公債費	46,655	8.7	44,193	6.0	42,309	5.9	41,263	6.6	42,985	8.3
消防費	41,247	7.7	85,534	11.6	161,899	22.6	113,255	18.2	53,193	10.2
農林水産業費	27,183	5.1	29,492	4.0	43,229	6.0	49,770	8.0	24,656	4.7
商工費	8,383	1.6	9,365	1.3	10,505	1.5	10,352	1.7	7,684	1.5
議会費	8,066	1.5	8,072	1.1	7,707	1.1	7,717	1.2	7,785	1.5
予備費	1,000	0.2	1,000	0.1	1,000	0.1	1,000	0.2	1,000	0.2
災害復旧費	5	0.0	4	0.0	4	0.0	5	0.0	15	0.0
諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	537,840	100.0	737,210	100.0	716,959	100.0	620,926	100.0	519,723	100.0

※令和3年度の予算額の大きい順に表示(その他を除く)